



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 ヒロセ通商株式会社
 コード番号 7185 URL <https://hirose-fx.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野市 裕作
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画室長 (氏名) 松井 隆司

TEL 06-6534-0708

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,241	12.4	1,393	22.3	1,367	22.5	923	33.1
2020年3月期第2四半期	3,773	12.2	1,139	28.2	1,116	28.4	693	32.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 923百万円 (38.6%) 2020年3月期第2四半期 666百万円 (35.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	144.31	139.46
2020年3月期第2四半期	108.23	104.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	87,122	11,120	12.7
2020年3月期	87,581	10,624	12.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 11,064百万円 2020年3月期 10,566百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		31.00	31.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

当社グループは金融商品取引業(外国為替証拠金取引事業)を営んでおり、当社グループの業績は外国為替の為替変動率やマーケット環境に大きく影響を受け、予測を行うことが困難であるため、連結業績予想を開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼす営業収益、顧客口座数、外国為替取引高、顧客預り証拠金について、月次ベースで開示しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	6,590,000 株	2020年3月期	6,495,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	230,233 株	2020年3月期	80,186 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	6,400,488 株	2020年3月期2Q	6,410,343 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループは、「3. 2021年3月期の連結業績予想」に記載のとおり、連結業績予想の開示を行っておりませんが、この点を補うために、月次ベースでの営業収益、顧客口座数、外国為替取引高、顧客預り証拠金を開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の抑制と経済活動再開のバランスを模索する状況の中、Go To トラベル事業が開始され、少しずつ経済活動が活発になりつつあります。

こうした環境のもと、当社グループの関連する外国為替市場におきましては、新型コロナウイルス感染症によるボラティリティへの影響は前期ほどではなく、10月の英国EU離脱や11月の米国大統領選挙を控え方向感のない展開が続き、ボラティリティが低い状況となりました。

このような状況の中、当社グループは、外出自粛の長期化やテレワークの拡大等によるPCやスマートフォンの利用機会の増加に伴いFXの取引機会も増加すると見込み、複数の通貨ペアでのスプレッドの縮小や取引システムのバージョンアップ等、取引環境の改善に取り組みました。加えて、ボラティリティが低い状況でも取引を減少させないための取り組みとして、魅力的なキャンペーンの実施やFX取引での収益が思わしくない顧客を招待して行う少人数制セミナーの開催地域の拡大等にも尽力し、顧客の取引意欲が向上するよう努めました。

その結果、第2四半期連結累計期間の外国為替取引高は2兆4,650億通貨単位（前年同四半期比49.2%増）となりました。また、当第2四半期連結会計期間末の顧客口座数は525,961口座（前連結会計期間末比2.7%増）、顧客預り証拠金は63,786,667千円（同4.2%増）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は4,241,355千円（前年同四半期比12.4%増）、営業利益は1,393,138千円（同22.3%増）、経常利益は1,367,717千円（同22.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は923,676千円（同33.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して459,625千円減少して、87,122,366千円となりました。これは主に現金及び預金の増加619,523千円、外国為替取引顧客分別金信託の増加3,011,000千円、外国為替取引顧客未収入金の増加186,448千円、外国為替取引自己取引差金(資産)の増加442,156千円等があった一方、外国為替取引顧客差金(資産)の減少2,649,801千円、外国為替取引差入証拠金の減少2,114,660千円等があったことにより、流動資産が478,986千円減少したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して955,996千円減少して、76,001,810千円となりました。これは主に外国為替取引預り証拠金の増加2,552,145千円等があった一方、短期借入金の減少2,000,000千円、外国為替取引顧客未払金の減少295,752千円、外国為替取引自己取引差金(負債)の減少1,016,450千円、外国為替取引自己取引未払金の減少175,547千円等があったことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して496,370千円増加して、11,120,555千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の増加により利益剰余金が724,817千円増加した一方、自己株式の取得により295,154千円減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ641,236千円増加し、5,922,586千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により増加した資金は3,351,070千円（前年同四半期は、4,912,298千円の支出）となりました。これは主に外国為替取引預り証拠金の増加による収入2,552,145千円その他、外国為替取引顧客差金(資産)の減少による収入2,649,801千円及び外国為替取引差入証拠金の減少による収入2,114,660千円等があった一方、外国為替取引顧客分別金信託の増加による支出3,011,000千円及び外国為替取引自己取引差金(負債)の減少による支出1,016,450千円等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動により支出した資金は282,067千円（前年同四半期は、1,005,874千円の支出）となりました。これは主に定期預金の預入による支出6,815,000千円等があった一方、定期預金の払戻による収入6,565,000千円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により支出した資金は2,427,890千円（前年同四半期は、5,707,623千円の収入）となりました。これは主に短期借入金の純減額2,000,000千円及び自己株式の取得による支出295,626千円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは金融商品取引業（外国為替証拠金取引事業）を営んでおり、当社グループの業績は外国為替の為替変動率やマーケット環境に大きく影響を受け、予測を行うことが困難であるため、連結業績予想を開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼす営業収益、顧客口座数、外国為替取引高、顧客預り証拠金について、月次ベースで開示しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,693,551	12,313,075
外国為替取引顧客分別金信託	48,353,110	51,364,110
外国為替取引顧客差金	16,758,615	14,108,814
外国為替取引顧客未収入金	362,515	548,964
外国為替取引差入証拠金	9,604,931	7,490,270
外国為替取引自己取引差金	—	442,156
外国為替取引自己取引未収入金	119,727	163,353
貯蔵品	53,909	107,408
未収入金	46,594	30,076
未収還付消費税等	244,314	167,136
前払費用	34,823	52,528
その他	3,746	8,472
貸倒引当金	△6,960	△6,472
流動資産合計	87,268,881	86,789,894
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	97,102	96,813
車両運搬具（純額）	2,457	1,842
器具備品（純額）	9,557	16,121
有形固定資産合計	109,116	114,778
無形固定資産		
ソフトウェア	62,151	55,435
その他	4,167	3,885
無形固定資産合計	66,318	59,321
投資その他の資産		
長期前払費用	145	78
繰延税金資産	98,329	119,584
差入保証金	29,867	29,441
その他	14,378	14,192
貸倒引当金	△5,045	△4,925
投資その他の資産合計	137,674	158,372
固定資産合計	313,110	332,471
資産合計	87,581,991	87,122,366

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
外国為替取引預り証拠金	61,234,521	63,786,667
外国為替取引顧客差金	263,468	366,855
外国為替取引顧客未払金	3,388,852	3,093,099
外国為替取引自己取引差金	1,016,450	—
外国為替取引自己取引未払金	210,876	35,329
短期借入金	7,700,000	5,700,000
1年内返済予定の長期借入金	—	1,000,000
未払金	568,367	444,360
未払費用	47,385	50,016
未払法人税等	397,642	489,737
賞与引当金	72,087	148,346
その他	205,245	31,415
流動負債合計	75,104,897	75,145,829
固定負債		
長期借入金	1,000,000	—
長期未払金	779,254	779,254
退職給付に係る負債	53,441	56,255
資産除去債務	20,213	20,471
固定負債合計	1,852,909	855,981
負債合計	76,957,806	76,001,810
純資産の部		
株主資本		
資本金	943,625	977,493
資本剰余金	504,935	538,803
利益剰余金	9,175,064	9,899,881
自己株式	△26,723	△321,878
株主資本合計	10,596,901	11,094,299
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△29,987	△29,874
その他の包括利益累計額合計	△29,987	△29,874
新株予約権	57,271	56,131
純資産合計	10,624,185	11,120,555
負債純資産合計	87,581,991	87,122,366

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業収益		
外国為替取引損益	3,773,799	4,240,598
その他の営業収益	△236	756
営業収益合計	3,773,563	4,241,355
営業費用		
販売費及び一般管理費	2,634,389	2,848,217
営業利益	1,139,174	1,393,138
営業外収益		
受取利息	716	527
貸倒引当金戻入額	143	120
為替差益	2,583	379
助成金収入	237	4,112
その他	501	403
営業外収益合計	4,182	5,542
営業外費用		
支払利息	27,028	30,492
支払手数料	—	471
その他	200	—
営業外費用合計	27,228	30,963
経常利益	1,116,127	1,367,717
特別損失		
固定資産除却損	0	110
特別損失合計	0	110
税金等調整前四半期純利益	1,116,127	1,367,606
法人税、住民税及び事業税	446,353	465,186
法人税等調整額	△24,046	△21,255
法人税等合計	422,307	443,930
四半期純利益	693,820	923,676
親会社株主に帰属する四半期純利益	693,820	923,676

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	693,820	923,676
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△27,094	112
その他の包括利益合計	△27,094	112
四半期包括利益	666,726	923,789
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	666,726	923,789

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,116,127	1,367,606
減価償却費	36,866	29,150
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△146	△607
賞与引当金の増減額(△は減少)	85,867	76,259
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,111	2,814
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,159,900	—
長期未払金の増減額(△は減少)	1,255,691	—
受取利息及び受取配当金	△716	△527
支払利息	27,028	30,492
為替差損益(△は益)	1,035	△11
固定資産除却損	0	110
外国為替取引顧客分別金信託の増減額(△は増加)	△2,481,000	△3,011,000
外国為替取引顧客差金(資産)の増減額(△は増加)	△4,109,405	2,649,801
外国為替取引顧客未収入金の増減額(△は増加)	24,731	△186,448
外国為替取引差入証拠金の増減額(△は増加)	△6,768,377	2,114,660
外国為替取引自己取引差金(資産)の増減額(△は増加)	285,927	△442,156
外国為替取引自己取引未収入金の増減額(△は増加)	597,134	△43,625
貯蔵品の増減額(△は増加)	△29,532	△53,498
未収入金の増減額(△は増加)	3,521	16,160
未収還付消費税等の増減額(△は増加)	117,723	77,178
前払費用の増減額(△は増加)	△18,327	△18,325
外国為替取引預り証拠金の増減額(△は減少)	5,690,946	2,552,145
外国為替取引顧客差金(負債)の増減額(△は減少)	△73,458	103,387
外国為替取引顧客未払金の増減額(△は減少)	1,046,291	△295,752
外国為替取引自己取引差金(負債)の増減額(△は減少)	326,746	△1,016,450
外国為替取引自己取引未払金の増減額(△は減少)	43,795	△175,547
未払金の増減額(△は減少)	△94,180	△119,889
未払費用の増減額(△は減少)	△638	2,672
その他	△235,189	94,793
小計	△4,307,325	3,753,392
利息及び配当金の受取額	778	657
利息の支払額	△29,877	△29,914
法人税等の支払額	△575,874	△373,065
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,912,298	3,351,070

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,855,000	△6,815,000
定期預金の払戻による収入	3,895,000	6,565,000
有形固定資産の取得による支出	△2,398	△12,867
無形固定資産の取得による支出	△43,240	△19,400
長期前払費用の取得による支出	△126	—
その他	△109	199
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,005,874	△282,067
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,400,000	△2,000,000
長期借入れによる収入	1,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△500,000	—
株式の発行による収入	—	66,595
自己株式の取得による支出	△65	△295,626
配当金の支払額	△192,310	△198,859
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,707,623	△2,427,890
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,129	124
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△238,678	641,236
現金及び現金同等物の期首残高	4,122,974	5,281,349
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,884,295	5,922,586

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年7月30日開催の取締役会決議に基づき、自己株式150,000株の取得を行っております。この結果、単元未満株式の買取りによる取得も含め、当第2四半期連結累計期間において自己株式が295,154千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が321,878千円となっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当社グループの主要な事業である外国為替証拠金取引事業は、すべての取引がインターネットを通じたオンラインによるものであるため、新型コロナウイルス感染症対策の外出自粛等による事業への影響については限定的であります。

そのため、新型コロナウイルス感染症による当社グループの業績に与える影響は軽微、もしくはマイナスの影響は生じないものと仮定し、会計上の見積りを行っております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多いことから、将来の連結財務諸表に影響を及ぼす可能性があり、今後の動向を引き続き注視しております。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について、前連結会計年度から重要な変更はありません。